

(別紙2)

「全国自然いきものめぐりスタンプラリー」について

1. 事業趣旨

世界的な都市化の進展により、子ども達が自然とふれあう機会が減少していることが問題視されており、生物多様性条約事務局は若者の自然へのふれあいを強く推奨しています。また、本年は国連の定めた国際生物多様性年であり、わが国においては、10月に愛知県名古屋市において生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されますが、「生物多様性」の認知度は36%でさらなる認知度向上が求められています。そのため、国民一人ひとりが実際に野外に出て自然とふれあう機会を多く持ち、体験しながら生物多様性の大切さを学び、理解を深める必要があります。

そこで、国立公園のビジターセンター等全国84箇所にそれぞれのオリジナルスタンプを設置し、全国のビジターセンター等を巡るスタンプラリーを実施することで、誰もが気軽に、楽しく自然とふれあい、学べるきっかけを作るとともに、「国際生物多様性年国内委員会」の「地球生きものプロジェクト」として、本事業を通じて国際生物多様性年及びCOP10を国民運動として盛り上げていくことを目的とします。

2. 実施期間 平成22年7月21日(水)～平成25年3月31日(日)終了予定

3. 実施主体 環境省、全国自然いきものめぐりスタンプラリー実行委員会¹

4. 実施場所 国立公園内のビジターセンター等の施設 計84箇所(別紙3)

5. 参加方法

スタンプラリー対象施設でスタンプラリーシートを入手する。または、ホームページ上でスタンプラリーシートをダウンロードして印刷する。

以下の方法で、スタンプまたはシールを集める。

(スタンプ収集方法) 各施設を訪問して館内の展示を見たり、周辺の観察コースを散策する。

(シール収集方法) 自然体験プログラム²または「子どもパークレンジャー」に参加する。

スタンプ(シール含む)を一定数収集した参加者は、その場で記念品を受け取る。

段階	スタンプ(シールを含む)の収集個数	記念品	配布個数
銅賞	3個	COP10記念グッズ(シール)	先着10万人
銀賞	5個	シルバー認定証	必ずもらえる
金賞	10個	ゴールド認定証	

スタンプは、同じデザインのもの不可。ただし、シールは同じデザインのもの可。

6. ホームページの開設

本事業に関するお知らせや、各ビジターセンター等の施設情報や自然体験プログラムの開催情報等を掲載したホームページを開設し、7月21日に公開します。

スタンプラリーホームページ：<http://www.ikimono-meguri.go.jp/>

また、携帯電話サイトも開設し、携帯電話のカメラで訪問先で見つけた生きものや風景を撮影・投稿していただくと、パソコンのホームページ上に掲載され、各地の写真集が作られるコンテンツを作成します。

7. 参加者からのお問い合わせ先

「全国自然いきものめぐりスタンプラリー」事務局

株式会社プレック研究所 担当：松井、嶋田、伴

住所：東京都千代田区麹町3-7-6

電話：03-5226-1178、Eメール：info@ikimono-meguri.go.jp

対応時間：10時～18時(土日、祝祭日、年末年始12/29～1/3を除く)

1 実行委員会構成団体

(財)休暇村協会、(財)国立公園協会、(財)自然公園財団、(社)日本環境教育フォーラム、
国立公園サポーターズ

2 自然体験プログラム

全国のビジターセンター等では、地域の自然を題材に様々な体験プログラムを実施しています。本事業では、こうした体験プログラムへの参加を通して、地域の自然の魅力発見や生物多様性保全の大切さへの理解を促進させることも目的としています。

8月までに開催される自然体験プログラムの例は、以下の通りです(詳細情報は、本事業のホームページを御覧ください)。

施設名	プログラム名	開催日	開催場所	プログラム概要
洞爺湖ビジターセンター	みずうみ遊び	8/21	洞爺湖ビジターセンター他	施設の展示物で洞爺湖について学び、水中メガネなどを使って、洞爺湖に棲む生きものを観察します。
宮島沼水鳥・湿地センター	お気楽バードウォッチング	毎週土曜日	宮島沼	双眼鏡の使い方から、小鳥のさえずりの聞き分けなどその時々季節に応じて野鳥を観察します。
田貫湖ふれあい自然塾	富士山洞くつ探検 / 親子でなぞとき宝探し!夏の陣	7月下旬~9月	田貫湖ふれあい自然塾・富士山など	富士山の噴火によってできた真っ暗な洞くつに、探検家気分が入ります。 / 親子で謎解きに挑戦!
大台ヶ原ビジターセンター	苔の森でミニエコツアー	7/24、8/7・8・21・22	大台ヶ原	アクティブレジャーがクイズや紙芝居を使った自然体験プログラムを行い、自然の仕組みや生き物の営みについてお話しします。
大山情報館	大山ブナの森観察会と木工教室	8/1・15	大山情報館・下山野営場	大山の森林を構成する主要な樹種であるブナについて、その生態や特徴を紹介する観察会を行い、枯損木として処理されたブナを利用して木工教室を行います。
雲仙お山の情報館	夏の植物観察会	7/25	雲仙白雲の池	森の歩道では夏鳥たちのさえずりが楽しめ、白雲の池を周遊する自然歩道沿いには、様々な草花が見られ、雲仙の自然を身近に楽しめます。
国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター	海の自然観察会	7/25	石垣島	気軽にシュノーケルが体験でき、眼を見張るサンゴスポットを観察します。